

# 日本の碁

一般社団法人  
全日本囲碁協会 機関誌  
臨時号 

発行／全日本囲碁協会 東京本部 〒104-0028 東京都中央区八重洲2-2-1 住友生命ビルB1  
TEL 03(5202)6006・FAX 03(5202)6093 いずみ囲碁ジャパン内 Eメール izumiigo@bloom.ocn.ne.jp

## 第3回ランキング大会の様子

# 第3回ランキング大会



▲ 全碁協 第2回ランキング大会の様子

全日本囲碁協会(全碁協)の第3回ランキング大会が平成27年10月11日(日)に東京・八重洲のいずみ囲碁ジャパンで開催された。この日は、各地で大きな囲碁イベントが重なったが、約160名が参加した。Aクラスのみ16人、他は一クラス32人の6ブロックに分かれて、各クラスオール互先の手合いで行われた。

今回の成績は、以下の通りだが、菊池康郎理事長がAクラス準優勝の健在ぶりを見せ、参加者一同から盛大な拍手が送られた。箱根花月園ホテルのペア宿泊券は、「お祖父ちゃんとお祖母ちゃんにプレゼントします。」と言う高校生のお嬢さんと「家内と行きません。」と言う二人の男性がゲットした。



Aクラス準優勝  
菊池康郎理事長



各クラスの優勝、準優勝、3位は以下の通り。  
Aクラス  
優勝 井場 悠史  
準優勝 菊池 康郎  
3位 鮫島 一郎  
Bクラス  
優勝 堀 史郎  
準優勝 大野 省治  
3位 樋口 純一郎  
Cクラス  
優勝 入江 弘貴  
準優勝 井上 信之  
3位 小池 史朗

Dクラス  
優勝 池田 博一  
準優勝 日野原 康夫  
3位 室谷 哲毅  
Eクラス  
優勝 李 侑奈  
準優勝 今井 正幸  
3位 宮川 正裕  
Fクラス  
優勝 小林 大起  
準優勝 林 雅子  
準優勝 中西 智美

→熱戦のAクラス。  
手前から菊池康郎 v s 井場悠史、  
桑原青人 v s 関兵馬。



第3回ランキング大会

第3回大会の  
ランクとランキング

第3回大会のランクとランキ  
ングが、全碁協のランキング委  
員会で決定した。結果は以下の  
通り。

順位	氏名	ランク	所属
1	井場 悠史	7	IG GO ネット
2	菊池 康郎	8	全碁協
3	鮫島 一郎	8	鮫島 教室
4	関 兵馬	9	石音
5	福岡 明日翔	9	石音
6	長谷 俊	11	石音
7	池松 正之	11	若葉会
8	酒巻 忠雄	11	本因坊秀芳
9	稲本 章吾	12	IGO ネット
10	堀 史郎	12	いずみ
11	大野 省治	12	南戸塚
12	石本 俊	12	大会実行委員
13	鈴木 裕介	12	京浜川崎
14	樋口 純一郎	12	南越谷
15	政光 順二	13	石音
16	根本 明	13	石音
17	小野 博	13	日本橋本町
18	鈴木 俊之	13	宇宙棋院
19	佐瀬 康志	13	ねこのかお
20	田中 正夫	13	いずみ
21	岡野 孝司	13	いずみ
22	荻野 順一	12	ねこのかお
23	河合 盛彦	12	南戸塚
24	井村 強	12	若葉会
25	今井 俊介	13	いずみ
26	溝口 将人	14	さいたま
27	今津 安綱	14	南戸塚
28	河合 邦彦	14	南戸塚
29	津久井 克恰	15	いずみ
30	鶴見 典夫	15	いずみ
31	秋葉 俊一	15	いずみ
32	吉田 全男	15	いずみ
33	玉川 養一	15	いずみ
34	井上 信之	15	若葉会
35	入江 弘貴	15	碁席「秀策」
36	井上 豊郎	15	碁席「秀策」
37	小芦 厚生	16	いずみ
38	内久根 孝一	16	いずみ
39	渡辺 敏昭	16	いずみ
40	富田 常治	16	GO-NET
41	畠山 義生	16	いずみ
42	伊澤 勇人	16	さいたま
43	江副 文臣	16	日本橋本町
44	安芸 元祐	16	いずみ
45	小池 史朗	16	宇宙棋院
46	多宝 史弥	16	さいたま
47	伊地知 重孝	16	いずみ
48	安良田 興市	16	日本橋本町
49	梅村 仁敏	16	碁席「秀策」
50	浦壁 伸周	16	いずみ
51	嵐田 研	16	いずみ
52	杉山 晃	16	いずみ
53	溝田 保仁	16	いずみ
54	吉開 慶一	16	いずみ
55	坂本 規博	16	若葉会
56	荒井 幹太	17	GO-NET
57	門 計成	17	いずみ
58	増田 得神	17	いずみ
59	山本 泰祐	17	京浜川崎
60	大須賀 梨香	17	さいたま
61	三浦 正俊	17	若葉会
62	竹原 裕輔	18	石音
63	山分 正起	18	日本橋
64	日野原 康夫	18	さいたま
65	池田 博一	18	南戸塚
66	庄下 正人	18	いずみ
67	古藤 為昭	18	いずみ
68	斉藤 脩	18	いずみ
69	後藤 人三	18	いずみ
70	野口 英彦	18	荻窪駅前
71	榎 興八	18	荻窪駅前
72	谷口 照生	20	いずみ
73	石田 維久也	20	天空囲碁
74	岡本 頼和	20	天空囲碁
75	吉野 雄介	20	西永福「絆」
76	室谷 哲毅	20	いずみ
77	熊谷 弘	21	いずみ
78	曾田 純夫	21	いずみ
79	社本 雅信	21	いずみ
80	高野 良平	21	さいたま
81	倉橋 歌子	21	若葉会
82	清水 義久	21	日本橋
83	久保田 浩	21	いずみ
84	沢村 義明	21	いずみ
85	加藤 進	21	ねこのかお
86	田坂 心音	22	さいたま
87	三田 嘉也	23	碁席「秀策」
88	高橋 弘一	24	いずみ
89	中垣 英男	24	いずみ
90	天津 宗義	24	ねこのかお
91	近藤 弘志	24	平田碁会所
92	岡部 陽二	24	いずみ
93	今井 正幸	24	西永福「絆」
94	李 侑奈	24	IGO
95	各務 孝	24	荻窪駅前
96	中村 茂夫	24	いずみ
97	大塚 淳	24	さいたま
98	中野 繁雄	24	白山
99	小宮 南泉	24	IGO
100	堀内 富夫	24	ねこのかお
101	山本 敏勝	24	若葉会
102	高尾 将太	26	IGO
103	宮川 正裕	24	碁席「秀策」
104	野口 剛雄	26	荻窪駅前
105	菅波 祐介	26	西永福「絆」
106	林 浩行	26	さいたま
107	西尾 千智	26	IGO
108	富岡 淳一	26	いずみ
109	宮田 勇	26	さいたま
110	根津 美穂子	26	南戸塚
111	山口 十蔵	26	いずみ
112	沼尾 明弘	26	IGO ネット
113	福島 きみよ	26	いずみ
114	山口 信明	26	いずみ
115	石川 洋行	28	石音
116	鹿島 宏紀	28	いずみ
117	山脇 義志	28	平田碁会所
118	木村 由奈	30	さいたま
119	吉田 不二夫	30	若葉会
120	盛本 高充	30	若葉会
121	高野 太一	31	さいたま
122	富所 道子	32	西永福「絆」
123	牛山 拓海	32	さいたま
124	高尾 春香	32	IGO
125	渡辺 彩登	30	さいたま
126	原 征孝	30	京浜川崎
127	澤畑 寿真	30	さいたま
128	大塚 千慮	30	さいたま
129	神戸 愛理	30	さいたま
130	山下 時男	32	さいたま
131	牛山 敦史	33	さいたま
132	深田 豊作	34	いずみ
133	小林 大起	34	さいたま
134	桐藤 毅	34	西永福「絆」
135	高橋 慎治	34	さいたま
136	中村 賢一	34	サロンド碁
137	大須賀 璃空	34	さいたま
138	林 雅子	34	天空囲碁
139	深田 裕仁	35	さいたま
140	木村 愛叶	35	さいたま
141	中西 智美	35	さいたま
142	花岡 彩	35	さいたま
143	菊田 仁康	35	さいたま
144	石引 喜久子	35	若葉会
145	成瀬 喜久子	35	若葉会
146	高橋 人也	40	さいたま
147	橋口 侑奈	40	GO-NET
148	小林 敦	40	石音
149	石川 敦之	40	石音
150	池内 寧々	40	西永福「絆」
151	小林 修	40	さいたま
152	田村 龍一	40	GO-NET
153	高木 洋祐	40	いずみ
154	朝日 うづら	40	さいたま
155	大塚 青葉	40	さいたま
156	日野原 嘉乃	40	さいたま
157	浜田 大聖	40	西永福「絆」



以上



# 「トリプル碁」について

トリプル碁の楽しさ面白さは、一人で打つ碁とは違う意外性でしょうか。高段者も級位者も一緒に楽しめるのは、他にはない素晴らしい事だと思えます。今回は、過去にトリプル碁に参加した人々から頂いたコメントをご紹介します。

「色んな棋力の人の考え方が分かり、碁の世界が広がる。」

「こんなに楽しい大会と知りませんでした。驚いています。」

「週刊碁」の投稿欄には、「トリプル碁で驚きの体験をした。おじさん二人が乙女に救われました。」

「トリプル碁は意外性が愉しいね。」

「個人碁とは、緊張や興奮の場面が違い、別の面白さがありました。」

「三世代が一緒に楽しめました。碁のまた違う楽しさを知りました。」

(12/23)



女性最高齢86才のMさん「両サイドの高段の方の手に、成る程なあと感心するばかり。最後に相手の陣に飛び込んで行った手が勝因となったと褒めて頂き、今迄で一番幸せでした。」

高名な高段者Tさんは、「自分自身だけでなく他の人の気持ちも考えなくてはいけないので大変ですが、いゝ経験になりました。多種多様な面白さがあります。」等々です。



写真の様に、会場から笑い声が絶えないのも、トリプル碁の特徴でしょうか。



▲トリプル碁 仮装スペシャル大会の様子

「思い遣り」の精神を育む良い機会にもなるトリプル碁です。

全碁協の皆様も是非お試しになってみてください。  
★全員の投票で決めるネーミング賞もたのしいものばかりです。過去の傑作です。

理由なき半コウ  
打って返して倍返し  
三々は今でしょう  
IGO細胞

囲碁ノミクス

お・す・て・な・し

東京碁輪

碁悦同舟

ITOPGO(囲碁よろしく)等

々。今回もたのしいネーミングを期待しております。

トリプル碁大会代表

川村 麻紗子



## 川崎市 ランキング 大会

12/13 (日)

### 参加者募集中!

全日本囲碁協会(全碁協)の川崎市ランキング大会が平成27年12月13日(日)に神奈川県川崎市の川崎囲碁サロンで開催される。定員は約100人、クラスは16人の6ブロックに分かれて、すべてオール互先の手合いで行う予定。

全碁協のホームページから参加申込みできますので是非ご利用下さい。

「囲碁を学校の正課に」の署名にご協力お願いします

# 全日本囲碁協会にて 「囲碁を学校の正課に」 の署名活動を開始!



「全日本囲碁協会」で、囲碁を小・中学校の正課に取り入れようという署名活動が行われている。囲碁界を盛り上げるため、ぜひ皆様の応援、ご協力をよろしくお願ひ致します。

日本の碁  
全日本囲碁協会  
万人の願い!!  
囲碁を小・中学校の正課に。

全日本囲碁協会が  
10万人の署名運動を始めます。

囲碁は、健康増進、認知症予防、コミュニケーション促進、学習意欲の向上、情操陶冶、社会貢献などに効果的であり、学校教育に導入することで、子どもの心身の健全な成長に大きく貢献します。また、囲碁を通じて、地域社会の活性化や、高齢者の生きがいづくりにも効果が期待されています。

この署名活動は、全国の小・中学校の先生方、保護者の方々に呼びかけ、10万人の署名を集めることを目指しています。署名は、全日本囲碁協会のホームページから行うことができます。

全日本囲碁協会 事務局  
〒104-0028 東京都中央区八重洲2-2-1 住友生命ビルB1  
電話 03-5561-1111  
FAX 03-5561-1112  
Eメール info@go-japan.org



署名活動の状況は、全碁協のホームページでも知ることができる。ホームページもご覧下さい!!

署名用紙は、全碁協のホームページから印刷できます。

署名された用紙の原本は、お手数ですが下記住所・全碁協の事務局  
いずみ囲碁ジャパンまで!!

送付先 〒104-0028  
東京都中央区八重洲2-2-1  
住友生命ビルB1  
いずみ囲碁ジャパン内

### 〈署名活動の状況〉

署名活動は、署名簿の実物がいずみ囲碁ジャパンに到着した分で、11月25日時点、左表のようになってい。 ※(注) 署名の数の報告とずれがある。

全体では約6万名の署名が集まっている。都道府県別に人口比率で見ると、トップは長崎県。続いて2位群馬県、3位山形県、4位大分県、5位鳥取県、6位高知県となっている。

正会員別で見ると、いずみ囲碁ジャパンがトップ、続いてGO-INET。

## 屋久島の健闘、有力な助っ人が

須見半(すみなかば)さん。3報目が86名。合計279名です。屋久島、もう降灰がなくなつたから活動しやすくなつたということかな。それにしても人数が随分集まっていますよね。

屋久島の人口はどのくらいですか? 検索。1万3千名です。全碁協では各都道府県別に基準値を計算しています。およそ有効(字が書ける)人口の千分の1です。屋久島の場合は13名と言うことになります。とするとその達成率は? 大きすぎて計算できません! おそらく、囲碁人口(関心、理解のある人達を包含して)稠密度は全国一。屋久杉をしのぐ「売り」になるのでは。でもこういう事、町役場や教育関係の皆さんもご存知ですかね?

氏がまた、移住時には県庁からの出向者が、碁が強く、種をまいてくれたというよう。なことも言っていました。「今日花を見た種を蒔いた方に感謝」既に本庁に戻られたらしいが。

氏が定年後、单身島に移り住んで仲間をつくり碁を打っているうちにこういう結果になっているのです。氏だけでなく、屋久島囲碁協会の皆さんにも感謝です。本当にありが

とうございます。大事なことを忘れてました。氏がこの署名活動を始めて、お母さん達が刺激されたのか、4歳の子とおかあさん。小6の女の子、小2の男の子、その弟等々... あーもう書ききれない。教室が大いにぎわってきたという事です。まさに、これこそ、署名活動の理念・成果そのものではないですか!

内久根 孝一

## 署名活動 〈 都道府県別の様子と正会員の多い順 〉

	都道府県別 合計	人口 (万人)	人口 比 (%)	人口 比順 位	いずみ	GO- NET	秀策	IGO 研究 所	深堀 教室	さい たま 新都 心	津田 沼 囲碁 クラブ	浦添 (石 嶺)	わく わく (吹 上)	天 空	静 岡	
	北海道	895	540	0.17	37	568	284	4		1	1			36		
○	青森	488	133	0.37	20	474	12	2								
	岩手	165	129	0.13	39	161	2	2								
○	宮城	1319	230	0.57	15	837	479	3								
	秋田	331	105	0.32	23	290	41									
☆	山形	1373	110	1.25	3	208	1164									
○	福島	1121	190	0.59	14	605	483	2		2	11				3	
○	茨城	1711	289	0.59	13	248	712	29	5	15	679			6		
○	栃木	812	196	0.41	18	127	414		1	2	21					
☆	群馬	2743	195	1.41	2	2313	412	4	2	5						
○	埼玉	5507	700	0.78	11	1351	977	700	75	3	846		2	76	1	
☆	千葉	6393	610	1.02	8	2728	2096	640	29	26	486		3	18		
○	東京	9150	1300	0.69	12	3027	1237	1467	96	2	159	34	3	5	483	3
○	神奈川	4150	900	0.45	17	1606	1136	243	16	5	37	3	2	17	87	
	新潟	696	230	0.3	24	640	8	5	43							
	富山	294	107	0.27	26	289	3			2						
☆	石川	1199	115	1.04	7	883			315							
	福井	164	80	0.21	31	162								1		
	山梨	24	80	0.03	46	15		3								
	長野	724	200	0.36	21	375	29	3	1	225	1					
	岐阜	198	200	0.1	41	184	5	4					3			
	静岡	1411	370	0.36	22	265	113	45				2			822	
	愛知	1488	730	0.2	32	1372	12	41	8	4			4	1		
	三重	145	180	0.08	43	88	40	6			2					
	滋賀	320	140	0.23	28	96	181	1	1	2				35		
	京都	575	258	0.19	34	394	100	6	9					9		
	大阪	2509	870	0.21	30	795	1386	84	122	1		3	1	3		
	兵庫	1515	550	0.25	27	1071	368	7	1	7	3		1		3	
	奈良	272	137	0.2	33	108	99	37	16				2			
	和歌山	9	100	0.01	47	7			1							
☆	鳥取	690	57	1.21	5	682	4		3							
	島根	50	70	0.07	44	46	3									
	岡山	183	190	0.1	42	179	2						1			
	広島	486	280	0.17	36	117	32	8	321		5		2	1		
	山口	59	140	0.04	45	35	3	8	10		1		2			
○	徳島	722	77	0.94	9	716	4	1		1						
	香川	225	100	0.23	29	215	3	2						5		
○	愛媛	686	140	0.49	16	493	47	6						140		
☆	高知	830	74	1.12	6	174		655						1		
	福岡	1445	510	0.28	25	430	114	1	792	17		2	52			
	佐賀	161	84	0.19	35	121	13	2	14	11						
☆	長崎	2535	140	1.81	1	826			1709							
○	熊本	731	180	0.41	19	704	3	5	7	1		1				
☆	大分	1431	117	1.22	4	190		1	7				841			
	宮崎	119	110	0.11	40	105	8	2					4			
	鹿児島	227	167	0.14	38	20		2		3			2			
○	沖縄	1264	140	0.9	10	77	21		61	1	1	1103				
	海外	41				15	1	23						1		
	合計	59586				26432	12051	4054	1956	1761	1350	1230	1110	942	903	832

※(注) 署名数は、署名簿の実物がいずみ囲碁ジャパンに到着した分(11/25時点)で集計しているため、署名の数の報告とずれがある。☆印は人口比1/1000達成した都道府県、○印は上位20位以内の都道府県。

# 「囲碁の医学的効用」



～ 注意力 ～



医師 飯塚あい

囲碁の勉強をしたことがある人であれば、誰でもこんな経験があると思います。詰碁の本で、死活問題を解いている時には正解したにも関わらず、いざ実践になると気がつかずに、大石が死んでしまう。なぜ、このようなことが起きるのでしょうか。そのヒントを解く鍵は、「注意力」にあります。

情報を選択します。

たとえば、一枚の写真に大勢の人が写っていたとしても、その中に知っている人が写っていた場合、わたしたちは「〇〇さんがいる」と認識します。しかし、その知っている人以外の、大勢の人がどんな服を着て、どんな顔だちをしているか、すべての人を同時に認識することはできないでしょう。これが情報の選択です。しかし、写っている人が少ない場合と多い場合では、その知っている人に気が付くまでの時間に差がありますし、あまりに大勢写っている場合には、気が付かないことさえあります。

上手ということになるでしょう。しかし、この重要な部分のみを解決するだけでは、勝負に勝つことはできません。次に優先順位の高い部分を探し出し、そちらに「注意を移す」ことも、勝つために必要なことです。囲碁を打つ中で、優先順位の高い場所を探すことを繰り返すという行為は、注意力のトレーニングになると考えます。

認知症が進行すると、注意力が衰え、日常生活でも重要な情報を認識することができなくなります。例えば歩いている時に、障害物に気が付かずに転倒してしまう、車を運転している時に、歩いている人に気が付かないなど、重大な事故を起こす危険性もあるのです。認知症の方が囲碁を打つと、たいてい以前よりも棋力が低下していますが、注意力の低下という要因は、一部関係しているのではないのでしょうか。

囲碁が注意力を向上する可能性については、私が行った研究でも示されています。対局や棋譜ならべを繰り返し行うことは、囲碁が強くなるためだけでなく、人間にとって大切な機能である「注意力」を維持、

向上する「魔法の薬」とも言えるかもしれません。

## 全碁協

### 〈会員〉通信

今回は、正会員で企画委員長の本根本明さんをご紹介します。

根本さんは45才、一流企業を脱サラし、04年10月(株)囲碁交流サイト「石音」を立ち上げた。



は続けた。N社の入試で「第二外国語は」と聞かれ「囲碁です。」と応え、役員で囲碁部員に気に入られ、一年で部員100人の部長になる。

根本さんは仕事や趣味、特に囲碁を通じて数多くの年上の人と出逢い、啓蒙され成長して来た。

その経験をこの度、星雲社から「目のつけどころはシニアに学べ」の著書出版された。

今は何でも検索で調べられるが、知らない事は検索も出来ない。シニアの言葉や知恵や姿勢は検索できない至極の宝ものだ。

37才年上の親友との日々、「事業を立ち上げるのに打率は気にするな、打数が大切だ。」と言うヨネちゃん等「言葉の感覚」と「時間の感覚」の教えが活き活きと書かれている。

放送界にいた私は仕事柄身に余る識者の年長者と出逢い教えられました。囲碁を通じて出逢った人々からは、それにも勝るものがありました。

最後に根本さんは、囲碁とパソコンと出逢った人々から、新しい自分に気づく事が、これからの最大の喜びだと結んでいる。

12月店頭発売。1200円  
皆様にお薦めの一冊です。

文責 川村 麻紗子

# 特別企画

## 碁会所で棋聖戦解説会を！

### 第40期棋聖戦 解説会



第40期棋聖戦について、棋士による普及活動を『碁会所で』行う催しが進んでいる。

目的は、棋聖戦を盛り上げ、棋士と囲碁ファンの交流の場を増やすことで碁界の活性化の一助とすること。

今年の10月から全碁協と日本棋院、そして、読売新聞の3者による合同企画である。

その内容の概要は

① 第40期棋聖戦に限った棋譜の解説会を棋士が碁会所で行う。

解説会は1時間半〜2時間程度。その前後に指導碁などを行う場合、棋士と相談の上決めてもよい。

解説会の入場料は主催者が決める。

② 実施期間は、平成27年10月〜平成28年2月末まで150回関東で開催する。



2015/10/25

③ 本解説会に伴う棋士への謝礼金は日本棋院が負担する。

④ 本企画、関東実施の150回に関しては、全碁協の正会員が運営内容を主導で進める。

全碁協（正会員）のメリットとしては、解説会の入場料、イベントによる集客が考えられる。碁会所の活性化と棋士との交流が生じるところも良

いところ。

予定では10月からの半年で150回行うということなので、大変忙しいスケジュールである。

その初めての棋聖戦の解説会が10月25日、全碁協のGO-NET囲碁サロンで開催された。

解説には、緑星学園でおなじみの菊池康郎氏のお弟子さんで、山下敬吾九段の兄弟子にあたる鶴丸敬一七段が担当した。

会場は約30名。棋力は2級から七段クラスまで幅広い。そのため、解説のレベルをどの辺りにするかというところに解説者の苦心がうかがえた。

従来のプロ・アマの接点は主に指導碁という形だけだったが、このような解説会は一歩進んだ企画であり、プロ・アマの交流を広げることは、アマ碁界の活性化につながることは間違いない。



解説会の申し込みが続々と出てきている。その処理と対応は、「石音」の根本明氏が行っている。根本明氏は全碁協の企画委員長である。

ここに、これまで決まっている日時、出場棋士、開催場所を列記する。

- ① 10月25日、鶴丸敬一、GO-NET囲碁サロン。
- ② 10月27日、山田拓自、西武菊水亭。
- ③ 10月29日、中島美絵子、いずみ囲碁ジャパン。
- ④ 10月31日、白石勇一、優碁。
- ⑤ 11月1日、園田泰隆、囲碁サロン悠久。
- ⑥ 11月7日、三谷哲也、町屋文化センター。
- ⑦ 11月7日、桂 篤、朝霞中央公民館。
- ⑧ 11月12日、王唯任、絆囲碁サロン。
- ⑨ 11月15日、常石隆志、京浜川崎囲碁クラブ。
- ⑩ 11月16日、武宮陽光、囲碁サロン道玄阪。
- ⑪ 11月19日、菅野昌志、碁席 秀策。
- ⑫ 11月21日、加藤充志、江東区民文化センター。
- ⑬ 11月22日、大矢浩一、大山本因坊。
- ⑭ 11月28日、大森泰志、サロンド碁（南浦和）
- ⑮ 11月30日、未 定、燦燦（国立市）
- ⑯ 12月2日、上村陽生、囲碁クラブ南越谷。
- ⑰ 12月12日、首藤瞬、日本橋本町囲碁サロン。
- ⑱ 未 定、田原靖志、ねこのかお。
- ⑲ 12月13日、中島？、永代塾囲碁サロン。

# ネットで囲碁対局

## 横浜と仏の若者ら交流

ネットで囲碁対局  
横浜と仏の若者ら交流

11月15日(日)、今年2月に碁ルネッサンスが主催した日仏親善囲碁交流の第2回目が横浜の宇宙棋院で開催された。横浜市の子どもたちと、フランス南東部のグルノーブル市の子どもたちが、インターネットで囲碁交流を行なった。



→パソコンの前で熱心に対局する日本側の子供たち

ソフトバンクが発売している最近話題のロボット「Pepper」くんがイベントに先だつて挨拶を行い、会場を盛り上げた。



参加者は横浜・横須賀市の小々大学生とフランス・グルノーブル市の小中学生の10名ずつ。

グルノーブル側の囲碁学校の責任者は「テロの惨事はあったが、この囲碁交流は両国・国際平和にとって大切なもので開催を決行した」とあいさつした。棋力が近い者同士が、オール互先(ハンディなし)で対局。開始時、



グルノーブルの子どもたちが日本語で「よろしくお願ひします」とあいさつすると会場が盛り上がった。対局成績はグルノーブルの6勝4敗となった。大将戦はプロ棋士の蘇耀国九段が、ニコニコ動画にて生中継で解説した。



この会を主催した宇宙棋院の「碁ルネッサンス」は、囲碁とIT技術を駆使した新たな国際交流の形を示すことに力を入れている。



# メディアに紹介 される全碁協

読売新聞火曜日の夕刊のコラム「岡目八目」に全碁協・菊池康郎理事長が登場している。10月27日、11月10日、17日、24日の四回掲載。「70年代を最盛期に、囲碁人口が減少に向かった事実。」

「東京新宿の歌舞伎町に10数軒ひしめいていた碁会所が今はたった1軒。」

「今こそ、アマチュアの力を結集して、現状を転換し囲碁界が再び活力を取り戻す為に、最後の恩返し。」と熱く語っている。

11月6日、その唯一の碁会所「秀策」の席亭・桑原青人氏と菊池理事長が取材に応じていた。記者は、月刊誌「碁ワールド」の小高編集長。「戦後70年の碁会所の変遷」と「全碁協」の活動がテーマとの事だ。掲載は新年号の予定だとか。ご期待下さい。

# 平岡 聡さんが 世界アマ日本代表!

## 平岡聡 再び世界へ!



▲若い世代への世代交代に待ったをかけた平岡 聡さん。2年連続5度目の優勝を飾った。

第37回世界アマチュア選手権・日本代表決定戦の全国大会が9月19、20日の2日間にわたり東京・日本棋院で開催された。各都道府県の予選を勝ち抜いた54人の選手と招待選手5人が来年に中国で行われる世界アマの出場権を争った。決勝戦では平岡聡さん(招待)が稲葉一宇さん(神奈川)を下して2連覇、再び世界アマに挑むこととなった。プロ碁界と同様に、アマ棋戦でも10代20代の選手たちが猛威を振るっている。アマ名人では大表拓都さんが、アマ本因坊では芝野龍之介さんが優勝して、世代交代の大きな波が押し寄せてきていた。そんな中で大熱戦の末優勝した平岡さん、世代交代に待ったをかけた。